

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name <input type="checkbox"/> 匿名希望	e-mail <input type="text"/>
Title <input type="text"/>	
Message <input type="text"/>	
<input type="button" value="とうこう"/>	

[2356] 障害年金訴訟 診断書なしでも支給 神戸地裁判決① 2011年1月17日 22時9分

地井和夫 さん e-mail

障害年金訴訟 診断書なしでも支給 神戸地裁判決

幼少期から聴覚障害がある神戸市西区の女性(63)が、20歳当時の障害程度を証明できないために障害基礎年金を受給できないのは不当として、国に処分取り消しを求めた訴訟の判決が12日、神戸地裁であり、梶村明剛裁判長は、原告の請求を認める判決を言い渡した。原告側弁護士によると、障害基礎年金をめぐる診断書以外で症状を認定するのは珍しいという。

女性は6歳のころ、難聴と診断され、身体障害者手帳が交付された。2007年5月に作成された診断書で障害基礎年金の請求をしたが、20歳当時の診断書がないため、さかのぼっての支給は認められず、審査請求も2度棄却された。そのため、支給決定が診断書によらなければならないかが争われた。

判決で梶村裁判長は「診断書以外でも合理的資料が得られる場合には、障害の程度を認定することもできる」と指摘。法改正で支給対象となった26歳時点にさかのぼって支給すべきとした。

[2355] 白熱教室JAPAN 2011年1月17日 22時1分

福岡みずほ さん e-mail

白熱教室JAPAN

毎週日曜 教育 午後6時から6時58分

次回放送予定

1月23日(日) 教育 午後6時
第3回「職に就けないのは誰のせい？」
千葉大学公共哲学センター 小林正弥教授

リバタリアニズムとロールズのなリベラリズムとの論争を念頭に議論します。高校無償化など教育・福祉の問題から始まり、議論はイラク戦争時のNGOメンバー誘拐事件に対する『自己責任』問題へと展開します。続いて、世界の貧困問題について、ロールズの再分配肯定論を国際的に適用できるかどうか激しい議論が繰り広げられます。

NHK 白熱教室JAPAN
<http://www.nhk.or.jp/hakunetsu/index.html>

[2353] Q～わたしの思考探究～ 2011年1月17日 21時31分

福岡みずほさん e-mail

Q～わたしの思考探究～

教育 土曜 午後11時45分～午前0時15分
教育 土曜 午前10時30分～11時(再)

誰もが一度は抱えたことのある人生の疑問に、「賢者」が珠玉の回答を考案し、知恵を授けてゆく。

○これからの放送

1月22日(土)
教育 午前10時30分～11時00分(再)
「なぜ戦争はなくなるのか」

イラン生まれのタレント、サヘル・ローズはイラン・イラク戦争で全壊した建物から奇跡的に救出され来日した。サヘルの心から常に離れないのは「なぜ戦争はなくなるのか」という思い。その疑問に答えるのは、国連職員としてシエラレオネやアフガニスタンを武装解除に導いた、東京外国語大学大学院教授・伊勢崎賢治。紛争解決には何が必要か、戦争の原因はいったい何か。この人類永遠の課題に、戦争を体験した2人が向き合う。

Q～わたしの思考探究～ | NHK
<http://www.nhk.or.jp/program/tanq/>

[2352] きらっといきる 2011年1月17日 21時27分

福岡みずほさん e-mail

きらっといきる

NHK教育テレビ

放送 毎週金曜日 午後8時から8時29分

再放送 翌金曜日 午後12時00分から12時29分

これからの放送

第463回 1月21日放送

ただいだけで、意味はある

～ALS 甲谷匡賛(こうたに・まさあき)さん～

きらっといきる／ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/kira/>

[2351] 福祉ネットワーク 1月17日～1月20日の放送 2011年1月17日 21時24分

福岡みずほさん e-mail

福祉ネットワーク

教育テレビ 月～木 午後8:00～8:29

再放送は翌週 午後0:00～0:29

1月17日～1月20日の放送

月 17日 午後8:00～ (再)午後0:00～

震災障害者 -16年の教訓-

(再)介護百人一首 -平成21年度入選・全作品紹介(1)-

火 18日 午後8:00～ (再)午後0:00～

“ドラッグ・ラグ”をなくせ!(1) 検証・がん治療薬の承認

(再)介護百人一首 -平成21年度入選・全作品紹介(2)-

水 19日 午後8:00～ (再)午後0:00～

“ドラッグ・ラグ”をなくせ!(2) 取り残される難病治療薬

(再)シリーズ 統合失調症(1) 診断・治療 “最前線”

木 20日 午後8:00～ (再)午後0:00～

公開・すこやか長寿 腰の痛みを予防する

(再)シリーズ 統合失調症(2) 早期支援と“学校”

NHK福祉ネットワーク

<http://www.nhk.or.jp/heart-net/fnet/>

[2348] 病院敷地内に集団墓地 ナチス「障害者抹殺」の犠牲者か オーストリア②

2011年1月14日 20時24分

地井和夫さん e-mail

ナチスは、特異な優生学的思想に基づき、身体障害者や精神障害者は「生きる資格がない」と断定、強制的な不妊手術を行い、社会から排除したほか、39年から41年にかけて「T4作戦」と称する安楽死政策を実行しました。この作戦で死亡した障害者は20万人以上とされています。この作戦の中心の一つになったのは、オーストリア中部のリンツ近郊アルコベンにあったハルトハイム城など。ハルトハイムでは40年5月から41年8月にかけての1年4カ月間だけで約2万人の障害者が殺害されたといい、この数字は45年の終戦までには3万に達したといえます。ハルの精神病棟からはこの間に少なくとも360人がハルトハイム城などに送られました。

T4作戦は41年8月にヒトラーの命令で公式には中止となりましたが、精神障害者の殺害はナチスの医師により個々の精神病院で続きました。この時期の安楽死は政府の命令を公式に受けたものではないという意味で「野放しの安楽死」の時期と呼ばれています。歴史学者は、ハルに集団墓地が開設されたのは42年で、この新たな時期と一致すると指摘しています。

チロル州のプラッター知事は、墓地発見に大きな衝撃を受けたと語るとともに、チロル州には歴史的な責任があるとして「この歴史の暗黒の章を今徹底して明るみに出さなければならぬ」と語り、独立専門家委員会を発足させることを明らかにしました。(夏目雅至)

病院敷地内に集団墓地/ナチス「障害者抹殺」の犠牲者か/オーストリア
http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2011-01-07/2011010707_01_1.html

[2347] 病院敷地内に集団墓地 ナチス「障害者抹殺」の犠牲者か オーストリア①
 2011年1月14日 20時23分

地井和夫さん e-mail

2011年1月7日(金)「しんぶん赤旗」
 病院敷地内に集団墓地
 ナチス「障害者抹殺」の犠牲者か
 オーストリア

オーストリア・チロル州の町ハルからの報道によると、同地で220体の遺体が埋められた墓地が発見されました。墓地は同地のチロル州立ハル病院の精神科病棟敷地内で発見されたもので、埋葬されていた人々の少なくとも一部は、1942年から45年にかけてナチスが精神障害者の抹殺をはかった「安楽死計画」で殺害された犠牲者だとみられています。オーストリアは38年にナチス・ドイツに併合されていました。

墓地の発見は、チロル州立病院などの運営会社TILAK社が3日、明らかにしました。雪解けを待ち3月から州政府が任命した専門家による本格的発掘調査が行われることになりました。専門家による調査は、病院の記録との照合やDNA鑑定も含め、遺体の身元や死因を確定するもので、2年間を要する予定です。

[2346] 白熱教室JAPAN 千葉大学 第2回「私を所有しているのは私？」 2011年
 1月14日 19時25分

宇多田ホタルさん e-mail

白熱教室JAPAN 千葉大学 第2回「私を所有しているのは私？」

チャンネル : 教育/デジタル教育1
 放送日 : 2011年1月16日(日)
 放送時間 : 午後6:00~午後7:00(60分)

番組HP : <http://www.nhk.or.jp/hakunetsu/>

番組内容

千葉大学小林正弥教授の政治哲学の講義の2回目。自分の体は自分だけの所有物なのか。自殺、安楽死など人間の命をめぐる白熱した議論が展開する。

NHK 番組表

<http://cgi4.nhk.or.jp/hensei/program/p.cgi?area=001&date=2011-01-16&ch=31&eid=13032>

[2345] 宇多田ヒカル~今のわたし~ 2011年1月14日 19時21分

宇多田ホタルさん e-mail

宇多田ヒカル~今のわたし~

チャンネル: 総合/デジタル総合
 放送日 : 2011年1月15日(土)
 放送時間 : 午後9:00~午後9:50(50分)

番組内容

昨年活動休止をした歌姫・宇多田ヒカル。この番組は、彼女の休止前最後となる地上波のテレビ出演となる。名曲ライブや貴重なオフショットを交え、休止の真相を語る。

NHK 番組表

<http://www3.nhk.or.jp/hensei/program/p/20110115/001/21-2100.html>

[2343] 僭越ながら… 2011年1月10日 13時20分

ブルーアイズさん e-mail

こんにちは。ブルーアイズです。
 竹山さんのご質問に僭越ながら答えさせていただきます。

品物を提供してくださる方ですが、やはりご家庭の奥様方が多いです。
 ご家庭で不要になったものとかもありましたが、わざわざ新品をいただいたりもしました。

私が担当していた地域は西片地区でしたが
 かなり豪邸といった感じのお宅が多かったのですが、もちろんふつうのお宅もあって、
 かえって大きな家に住んでいるかたより、普通の家に住んでいる方のご提供が多かったです。

そして毎年ポスターを張らせていただいているケーキ屋さんなどは
 「これみなさんで食べてください」とスポンジケーキなどをいただいたりもしました。

バザーのお客さん方は我々のポスターはりやビラまきでバザーのことを知っていた方がほとんどで、平日ということもあり、奥様方が多かったです。ご婦人の方が多いせいか、婦人用衣料品のコーナーなどはいつも大賑わいでした。銀杏がお世話になっている文京区役所の方も顔を出していただいたり、けっこう中国、インドと外国の方もいらっしゃいました。驚いたのがわざわざ大阪とか地方のほうから来ていただいた方がいたりしました。

バザーの新聞などにたいする宣伝活動については、これは毎年担当の職員さんがやっていたいて、われわれメンバーはポスター、ビラまき、品物をもらいに行くのに専念していました。

竹山さん、僭越ながらお答えしました。
バザーのお手伝い、よろしく願いいたします。

[まえのページ](#)[あたらしいページ](#)パスワード

削除番号

2356

[記事削除](#)

powered by **du one**
NET